

認知症看護コース  
(認知症ケア加算 2 施設基準対応研修)

平成 30 年 6 月 7 日  
看護キャリア支援センター

- 1 目的 認知症看護の実践能力が向上する
- 2 目標
  - 1) 認知症の基礎知識を理解することができる
  - 2) 認知症のアセスメントができる
  - 3) 認知症のケアを考えることができる
  - 4) 認知症の看護倫理を理解することができる
- 3 対象 全研修課程に参加できる看護職 30 名  
\*1 施設 2 名までとし先着順で定員になり次第締め切ります
- 4 日程 平成 30 年 8 月 8 日 (水) 13 日 (木)  
平成 31 年 3 月 13 日 (水) 14 日 (木) 同様の研修を二回行う
- 5 場所 札幌医科大学助産学専攻科棟 4 階 自主学习室
- 6 研修方法  
集合研修 (講義、事例検討)

1 日目

8:50	9:00	10:00	10:10	12:20	13:20	14:20	14:30	17:00	17:10
オリエンテーション	講義 1 (DVD)	休憩	講義 2 (休憩 10 分含む)	昼食	講義 3	休憩	講義 4 (休憩 10 分含む)	質疑応答	

2 日目

8:30	9:30	9:40	10:40	10:50	12:10	12:20
講義 5	休憩	講義 6	休憩	事例検討	質疑応答	

講義 1 講師：松村晃寛 助教 (神経内科学講座)

「認知症の病態と症状」

- ・ 認知症の原因疾患
- ・ 認知症の病態・治療

## 講義 2～6、事例検討

講師：川村聡美 副看護師長（歯科口腔外科看護室）認知症看護認定看護師

高橋文香 主任看護師（リハビリテーション・神経内科看護室）認知症看護認定看護師

小野聡子 主査（医療連携福祉センター）がん看護専門看護師

### 講義 2 「認知症者のアセスメントとケア」

- ・ 認知症者の情報の取り方とアセスメント
- ・ 認知症のスクリーニング

### 講義 3 「認知症者とのコミュニケーション」

- ・ 認知機能に合わせたコミュニケーション方法
- ・ 自尊心に配慮したコミュニケーション方法

### 講義 4 「認知症者に関する看護倫理」

- ・ 本人・家族の希望に沿う意思決定支援
- ・ 認知症に特有の倫理的課題
- ・ 身体拘束の 3 原則と心身への影響

### 講義 5 「せん妄の予防と対応法」

- ・ せん妄の原因とリスク因子
- ・ せん妄のアセスメント

### 講義 6 「認知症者の家族への支援」

- ・ 認知症者の家族の現状と課題

#### 「認知症者と地域連携」

- ・ 退院支援のための情報収集
- ・ 多職種連携

## 事例検討

- 1) 事前課題として受講者がケアに困難を感じた事例を「事例検討用シート 1」に記載し、持参する
- 2) 講義を踏まえて事例を振り返り、気づいたことを「事例検討用シート 2」に記載する
- 3) グループで 2) についてディスカッションし、学びを共有する
- 4) 最後に講師と質疑応答する

## 7 提出物

### 1) 事前課題

- ・ ケアに困難を感じた事例を「事例検討用シート 1」に沿って簡単にまとめ、1 日目の受付時に提出する

### 2) 研修終了後アンケート

- ・ 研修終了後に記載する

8 修了証

- ・全日程受講で認知症ケア加算2施設基準対応研修修了証を発行する
- ・遅刻・早退がある場合は発行不可とする

9 受講料 8,000 円

10 申し込み方法 看護キャリア支援センターの HP にある申し込み用紙に必要事項を記入し、  
e-mail でお申し込みください

申し込み先：札幌医科大学附属病院 看護キャリア支援センター

梅田聖子

電話：011-611-2111（内線 37370）

e-mail：[career@sapmed.ac.jp](mailto:career@sapmed.ac.jp)

\*申し込み締め切り：7月18日（水）14時

11 その他

- ・昼食は各自ご準備ください
- ・駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください

<参考文献>

- 1) 中島紀恵子編著：認知症の人びとの看護 第3版，医歯薬出版，2017.
- 2) 日本看護協会編集：認知症ケアガイドブック，照林社，2016.
- 3) 内田洋子編著：できる！認知症ケア加算マニュアル，照林社，2016.
- 4) 酒井郁子，渡邊博幸：せん妄のスタンダードケア Q&A100，南江堂，2014.